

鹿児島県社会福祉協議会会長賞

「児玉美術館へ」
山崎 美千代 (61)



金賞

「梅雨の晴間」
室屋 勝男 (76)



銅賞

「翔」
廣濱 悦子 (75)



銅賞

「五言一句」
田中 睦子 (80)



銅賞

「地藏菩薩立像」
平山 司 (67)



奨励賞

「呼子漁港」
末吉 公子 (69)



シルバー文化作品展

令和2年度第29回シルバー文化作品展が鹿児島県及び県社協主催のもと開催され、県内から234作品の応募があり始良市から6名の方が受賞されました。

シルバー文化作品展はすこやか長寿社会運動の一環として、心身ともにすこやかなゆとりのある生きがいをづくりを促進することを目的に年1回開催されています。

2021 年 年頭のごあいさつ



社会福祉法人始良市社会福祉協議会
会長 深浦卓二

明けましておめでとうございます。
新春の息吹を体感し、新たな試練への挑戦と故郷に学び育む人間として、豊かな地域共生社会の実現に微力ながら職責を果たす所存です。

さて、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、いまだに解決できない状況に強い不安と憤りを感じております。それに伴い、始良市市制十周年記念行事をはじめ、燃ゆる感動がごしま国体・かごしま大会、東京オリンピック・パラリンピック等の延期がなされ、誠に残念に感じております。延期開催される全ての行事・イベントには、準備期間及び財的・人的投資等の再構築・課題の解決が急務だと思っております。始良市社会福祉協議会といたしましては、「三つの密（密閉・密集・密接）」を避け、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に取り組みながら地域福祉の推進に努め、確かな地域力を堅持したいと考えております。

福祉大運動会、現在109力所で開催されているふれあいいきいきサロン等を通じて微力ながらその達成に尽力してまいります。

時は人を待たずと言いますが、すでに国民の三人に一人が65歳以上、六人に一人が後期高齢者となり、さらに高齢者の六人に一人が認知症であると言われています。この厳しい現状に対し、市民の一人として支える側・支えられ側を区別なく、楽しく共生できる地域を目指して、私たち自らが一歩前に進むことが肝要であります。各地域のレガシーを守りつつ、地域創成のユニークなイベントやサロン活動が「自分まるごとまちづくり」に確かなつながりを果たすと考えております。

終わりに、昨年十月から実施しました「赤い羽根共同募金運動」が無事に終了いたしました。皆さまの温かいご支援に深く感謝申し上げます。

なお、コロナ禍ではありますが十分な感染対策を取ったうえで、「第九回あいら福祉まつり」を本年三月に開催する予定です。多くの市民の皆さまのご来場をお待ち申し上げます。本年も、私ども始良市社会福祉協議会をどうぞよろしくお願いいたします。

社会福祉功労者表彰のご紹介

【県社会福祉協議会会長表彰】

令和2年度県地域福祉推進大会が11月20日、鹿児島市民文化ホールにおいて開催されました。社会福祉の増進に貢献された次の方々に対し、県社会福祉協議会の山田裕章会長から表彰状の贈呈がありました。
授与された皆さまの永年のご功績とご苦労に対し深く敬意を表します。

○民生委員児童委員

一名

○社会福祉事業施設の長及び職員

永井文代 霧 裕子

○ボランティア活動（個人）

山元美智子 安永明美
野間 淳 大浦地りょう子
谷口サチ子 橋口美伊子

○ボランティア活動（団体）

あや音会 蒲生大正琴愛好会
風花 手話サークルかりん
にしきえサロン

※勝手ながら敬称を略させていただきます
※非掲載希望の欄には、人数のみを掲載しています



▲蒲生大正琴愛好会の辻正子さんがボランティア活動団体を代表して壇上で表彰状を授与されました。

ファミリー・サポート・センターからお知らせ

提供会員・依頼会員の全体交流会を開催しました！

令和2年10月22日、「かもろ親子読書会＊HanaHana＊」さんをお迎えし、エプロンシアター・大型絵本など演目ごとに楽しい仕掛けを盛り込んだ読み聞かせ会をして頂きました。いつもと違うお話の世界を体験し、楽しい時間を過ごしました。普段は、別々に活動している会員さん同士の情報交換の場にもなりました。



かもろ子育てサロンのご案内



遊びにきてね。

毎月第3木曜日の10時から12時まで、蒲生高齢者福祉センターで開催しています。未就学児とその家族が対象で予約なしで参加できます。

12月はサンタさんがやってきました！

※次回は2/18(木)、3/18(木)に開催します。



《＊HanaHana＊さんと一緒に》

ふれあいいきいきサロン

サロンサポーター養成講座開催しました！



今年の養成講座は、人数制限や時間短縮などのコロナ対策を講じながら、10月から11月までの2か月にわたり7会場で各2講座(全14回)開催しました。

延べ170名以上の方が参加され、コロナ禍だからこそ、いきいきと楽しくできるような内容になっておりみなさん笑顔で受講されていました。

コロナ対策万全です！



ほめ日記の書き方

出来事 した 名前、ほめ言葉

例) 元気に生きている

〇〇(名前)、エライ!!

毎日目標10個、
ほめ日記を書いてみましょう♡



いつでもどこでも
楽しめる
簡単脳トレゲーム

サロン担当職員

コロナに負けない！
幸せへの近道レッスン♪
～「ほめ日記」講座～

ほめ日記インストラクター
上井 七穂氏



西浦・漆・建昌小学校疑似体験

10月から11月にかけて西浦小学校4・5・6年生、漆小学校3・4年生、建昌小学校4年生が疑似体験学習（高齢者、車いす、視覚障がい者）を行いました。児童の皆さんには、支援する側と支援される側に分かれて、介助や声掛けの体験を通して「自分たちに何ができるか」を考えてもらうことができました。



見えにくくて
怖いなぁ・・・

《高齢者体験》

- ・いつもやっている動きができなくてたいへんでした。
- ・階段を下りるのが怖かったです。これからは、高齢者を見たら、道をあけてあげたいです。
- ・舞台の上で、ピアノにぶつかりそうで、舞台から落ちないかなと思って、とてもびくびくしました。とても体が重たかったし、よく前が見えなかったので「大変なんだな。」と思いました。



手伝うね！

ありがとう！

《車いす体験》

- ・将来ぼくがもし、大工になったら、どんな家にもスロープを作りたいです。車いすの人も幸せに暮らせたらいいです。
- ・乗っている方を見つけたら手伝いをしたいです。
- ・車いすを押す時に車いすが重たくて、自分がひっくりかえりそうになってドキドキしました。押される時に「だんさがあるよ」と言ってくれたので「あ・・・段差があるんだ」と思って安心しました。



怖いなぁ・・・
今どこ歩いてる？

《視覚障がい者体験》

- ・視覚障がい者の方々に会ったら道をあけたり、ちょっとした障害物を除けたり工夫をしたいと思います。
- ・困っている人がいたら、「大じょうぶですか。手伝いしましょうか。」と声をかけたいです。
- ・「ここに〇〇があるよ」「次は〇〇にまがるよ」声をかけてくれて安心しました。

重富駅 福祉体験講習

11月に重富駅において、駅係員と管理委託団体である特定非営利活動法人しかごしまの方々と一緒に、駅構内における車いす体験と視覚障がい者の体験を行いました。高齢者や障がいがある方が気持ちよく駅を利用してもらうためにはどうすればいいか、配慮の気持ちを再確認し、体験を通して気づきを共有することができました。



《体験後の感想》

実際に車いすに乗ったり、駅構内をアイマスクをつけて歩くと、想像よりも不便さや不自由さ、怖さを感じ、必要とされる手助けの大切さを痛感しました。とても貴重な体験、研修会となりました。

今後も皆さまに、安心して利用いただける対応を心がけていきたいと思います。

※お手伝いが必要な方は、事前に利用する駅までご連絡ください。

冬のボランティア講座

傾聴ボランティア講座

精神対話士を講師に迎え、市社協へ登録されているボランティアを対象に、傾聴への理解を深めていただくことを目的に開催しました。傾聴を通して相手に寄り添うことの大切さを学びました。今後のボランティア活動や地域活動で役立てていきます。



参加者のみなさんと講師の肥後義弘先生

～感想文より～

- ・傾聴の心でボランティア活動をしていきたいです。
- ・人に向き合う時、自分の意見を押し付けることが多いですが、聴くことの大切さを考えました。
- ・話を聴くこともボランティアと学びました。

ウィンターボランティア体験講座

災害時、電話などの公共的な通信ネットワークが使用できなくなった際に有効な通信手段「アマチュア無線」について学び、救護活動やボランティア活動に興味を深めていただくことを目的に開催しました。子どもたちも無線通信やラジオ作成など楽しみながら学びました。



参加者のみなさんと講師の日赤アマチュア無線奉仕団と電波適正利用推進員の方々

～感想文より～

- ・電波は1秒で地球7周半の距離を移動できるなんてすごい速さだと思いました。
- ・誰とつながるのか分からないアマチュア無線を使うのも、ロマンがあっていいなと思いました。

災害ボランティア講座

日ごろから災害への備えや災害時のボランティア活動への理解を目的に開催しました。災害が発生したときのボランティアセンターの動きやもしものときの備えについてボランティアさんと一緒に学びました。



県防災研修センター
馬場 ひとみ 氏

鹿屋市社協
富松 謙一 氏

県社協
辻 健一 氏



日本赤十字社
中山 忠順 氏

フードバンクかごしま
原田 一世 氏

管於市社協
新川 好敏 氏



10月～12月 ボランティアポイントカード認定者

初級

～児童・生徒のふれあいボランティア活動事業～



10ポイント達成!

帖佐小学校3年
瀬戸口 ゆきなさん



未就学児も大歓迎です!!
ボランティアポイントに関するご相談は社会福祉協議会まで!!

みんなこんな活動をしています!!

- ・そうじ
- ・子ども会
- ・街頭募金
- ・手話体験講座
- ・敬老会
- など

ポイントをためて認定証をもらうには?

- ① ポイントカードをもらう
- ② ボランティア・地域活動をする
- ③ カードに記入する。
(スタンプを押してもらう)
- ④ 10ポイントごとに認定証を発行

※学校管理下の活動を除く、地域社会や個人・団体の福祉の増進につながるボランティア活動が対象になります。

つながろう！～コロナ禍に地域でできること～ 第4回始良市地域包括ケア学習会

Vol. 2
SC 通信



11月7日（土）、「全ての人が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らし続けるために、コロナ禍の今、地域で出来ることは何かを考える」をテーマに始良市地域包括ケア学習会を始良公民館にて開催しました。

一般社団法人チェスト連合代表理事（薩摩剣士隼人制作総監督）外山雄大氏の講演では、『薩摩剣士隼人みんなで創る鹿児島島の未来』と題し、学生時代のヒーローへの憧れや薩摩剣士隼人誕生のストーリーをはじめ、コロナ禍の今だからこそ何が出来るのかを模索しキャラクター達と一緒に活動されていることなどをご紹介いただきました。

また、防災組織「防災竜門」の取り組みとして、今年度の大雨や台風時に実際避難した際の活動の様子を竜門校区コミュニティ協議会会長の兼松裕二氏から報告していただいたほか、市職員による行政報告、生活支援コーディネーターの活動報告を行いました。その後、鹿児島国際大学の高橋信行教授をコーディネーターにお迎えし、各報告者とパネルディスカッションを行いました。参加者からは、『地域・人とのコミュニティ、ネットワーク、助け合いの大切さを改めて感じました。』などの感想をいただきました。



一般社団法人チェスト連合
代表理事 外山雄大 氏



竜門校区コミュニティ協議会
会長 兼松裕二氏



鹿児島国際大学
高橋信行教授

「防災竜門(防災組織)について」

【構成】防災支援員会にて（活動校区役員＋防災支援員＋消防団）

平成28年度まちづくりプラン（校区振興計画）策定委員会にて基本方針決定

『安心・安全な地域を目指し、災害に対し自己防衛出来るように防災組織を作る。』

「まちづくりアンケート」
実施

各家庭の情報を収集し
避難困難者名簿作成

「避難困難者カード」
作成

避難困難者名簿を基に
より詳しいカード作成

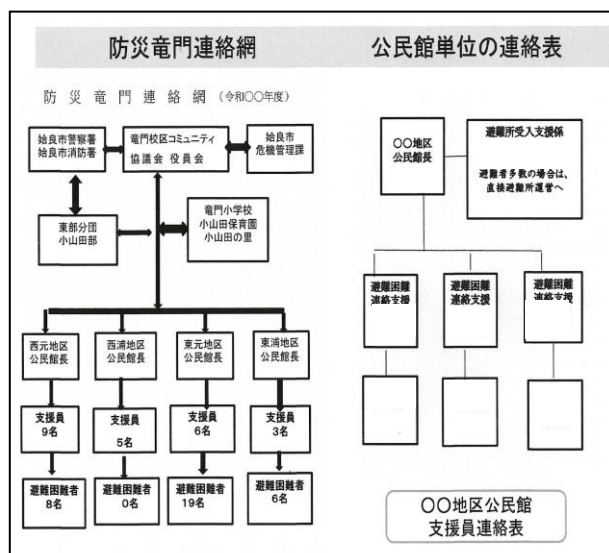
防災支援員 24 名決定

各自治会から(20 戸数
につき 1 人)選出

自主防災組織「防災竜門」誕生！

台風や大雨で避難所が開設される際は、1時間以内に連絡を取り確認できるようにしています。

また、昨年の台風10号接近時には、防災支援員が市役所職員の方を手伝い、スムーズに避難所の準備をすることができました。



始良市社協の



Instagram

始めました！

airashakyo



AIRASHAKYO

※ SC とは、地域の支え合いを充実させるための活動を支援する『生活支援コーディネーター』の略称です。

皆様の善意に感謝いたします

香典返し寄付

受付期間 10月1日～12月31日

このたびは社会福祉のために役立てるようにとの趣旨で市社会福祉協議会にご寄付いただきました。故人のご冥福をお祈り致しますと共にこのご温情にたえ、社会福祉の増進・充実に努めていきたいと存じます。本当にありがとうございました。

寄付者 故人 自治会 金額

● 始良地区

富山定子	有枝静子	東原西	貳万円
三角信子	三角幸良	東	参万円
松山幸子	松山光徳	池島町	貳万円
城光寺雅子	城光寺俊和	池島町	壹拾万円
一	満尾徳誠	黒葛野	参万円
有里和子	新屋シヅ	住吉	貳万円
宮原浩一朗	宮原博子	十日町	参万円
金丸 力	金丸節子	住吉	参万円
一	林田克弘	一	一
内野記美枝	内野敏次	青葉台	参万円
米松三枝子	米松マサ子	豊留	参万円
麓 たか	麓 富友	十日町	壹万円
戸島キミ	戸島辰巳	建昌	参万円
田中ミツ子	田中 恵	木津志	参万円
小川純代	小川真二	松原上	参万円
南 春雄	南 賢一	春花	貳万円
満園勝郎	満園祥子	楠元団地	貳万円
西中村正禧	西中村アキエ	堅野	貳万円
宇都静雄	宇都レイ子	鶴田	貳万円
山中洋子	山中征男	仲町	一
小麦田守宏	小麥田眞一	中津野	参万円
森田 立	森田恵生子	十日町	参万円
後藤由美子	後藤博孝	森	貳万円
園田真紀	中村 勉	重富団地	壹万円
栄 裕子	栄 憲治郎	山ノ口	貳万円

● 始良地区

風呂洋子	風呂建三	東	参万円
安満法曉	安満壽子	松原下	参万円
佐藤節子	佐藤政光	山野	貳万円
柿元孝志	柿元光志	東原東	壹万円
郡山紀満	郡山零子	馬場	参万円
中堂蘭礼子	中堂蘭清治	上麓	壹万円

● 加治木地区

新原汎子	山下良子	岩原西三区	貳万円
塩屋洋子	塩屋トシ子	西塩入下	参万円
安田津代美	安田 守	中央	貳万円
奥村育子	奥村昌江	於里	参万円
福ヶ迫美保子	堀之内 勲	中央	貳万円
宮蘭龍治	宮蘭文雄	伊部野	参万円
佐藤周作	佐藤篤子	里ノ下	壹万円
西濱良幸	鹿屋ハル子	柳田	参万円

● 蒲生地区

森 サチ子	森 満志	城下	参万円
前村ミツ子	前村 榮	米丸中村	参万円
池田秀文	池田姚子	川東前	参万円
小山田信子	小山田一夫	畠田	参万円
山村 治	山村恭子	辻下	一
吉元宏美	吉元 誠	おおくす団地	貳万円
池田美與	一	一	一
鶴木芳子	鶴木 功	川東前	参万円

※お詫びと訂正

第42号(令和2年10月1日発行)の香典返し寄付者ご芳名の中で誤りがございました。お詫びするとともに、左のとおり訂正いたします。

(誤) 始良地区 ↓ (正) 蒲生地区

大田ヨシ子 大田幹雄 上場
長野葉子 長野幸新 上場

次の個人・団体より市社会福祉協議会にご寄付いただきました。社会福祉の増進・充実に活用させていただきます。ありがとうございました。

● 一般寄付

青葉台悠遊クラブ	九千四百四拾参円
始良市加治木高齢者囲碁同好会	貳万円
平田千代子	参千円
始良市老人クラブ連合会蒲生支部女性部	伍万円
かもう女性の会	伍千円

● 物品寄付

平原昭夫	マスク 500枚
井上石油株式会社	マスク 900枚
鹿児島実業高等学校PTA保健部	マスク 100枚



▼子どもの学習・生活支援事業「マナビバ」に、ぬりえや漢字練習帳などの文具をご寄付いただきました。大切に使用させていただきます。



特別会員の会費納入

ありがとうございます

日頃から市社会福祉協議会の事業・運営に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

永井チリ子	壹千円
社協役員一名	貳千円

勝手ながら敬称を略させていただきます。非掲載希望の欄には(一)を表示させていただきます。

あなたの悩み、聞かせてください。

- ✓ コロナウイルスの影響で収入が減った。
転職したいけど、仕事が見つからない。
- ✓ ずっと働いていないので就職が不安。
- ✓ コミュニケーションを取ることが苦手。
- ✓ 家族・友人が引きこもっている。
- ✓ 気持ちがいっぱいいっぱい、
とにかく話を聞いてほしい。



市自立支援センターは、日常生活における問題について相談から自立に向けたプランと一緒に考えます。相談の内容によっては、専門の相談機関へ繋がります。

相談は無料です。

日常生活における問題を抱えている方は、どなたでもご相談ください。（相談受付：平日 9 時～17 時）
※窓口に来られない場合は、訪問による相談も行います。

【お問い合わせ】

市自立支援センター

（市役所前、社会福祉協議会内）

TEL：0995-65-7048

FAX：0995-64-5440

MAIL：jiritsu@aira-shakyo.jp

LINE ID：a-jiritsu

SNS でも
相談
できます。



応援員を募集しています！

○地域生活応援事業とは

日常生活に支援を必要としている方（利用会員）と地域の方の生活を支援したい方（応援員）が会員となり、お互いの支え合い活動として有償で生活支援サービスを行う事業です。

※応援員には活動費として、30 分につき 300 円を活動月の翌月に社協からお支払いします。
（利用券換金手数料として 1 枚 10 円を徴収いたします。）

～日常生活の困ったを解決!!～



1 時間くらいの活動
だったらできるかも

私も何か
役に立てるかな

「室内の掃除や買い物などちょっとした
お困りごとのお手伝いをしてみませんか？」

第9回あいら福祉まつり

計画中...

令和3年 3月27日(土)

場所：始良市始良公民館

コロナ禍だからこそ！！工夫してできることを模索中です！

詳細については HP や SNS、チラシ等でご案内いたします。

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止となる場合がございます。